



いのちの日便り

2018.11.13
いのち推進
プロジェクト

創立記念式・感謝の心で奉仕活動



11月1日は39回目の創立記念日でした。「一中いのちの日」の活動として、いのちの『横糸』に関わって、「学校への感謝、地域への感謝を行動で表そう」と学年ごとに奉仕活動を行いました。活動を通して、普段お世話になっている地域の方々やいつも使用している校舎への感謝の気持ちを再確認することができました。

1年生：校地内での清掃活動

☆奉仕活動をやってみて、どろを出すのは大変だったけど、この先も一中をきれいな校舎にするためにしっかり掃除をしたいです。
(1年3組 高橋 絃太 さん)

☆奉仕活動では窓ふきをしました。私は整美委員なのでみんなに指示をしました。みんな協力して窓ふきをしてくれたのでよかったです。掃除をした後の窓はすごくキレイになっていたでやりがいを感じました。
(1年3組 星川暖々愛 さん)

☆今回いろいろな人の話を聞いていると「歴史と伝統」という言葉が多く、一中には昔からの歴史や伝統があるということがわかりました。奉仕活動をして学校をきれいにできてよかったです。普段の掃除もていねいにやっていきたいです。

(1年4組 石井 翔 さん)

☆一中生の人数は昔よりずっと少なくなったけど、一中生としての誇りを持ち、常に高みを目指す一中生であることができて良かったです。側溝の掃除をしてすごく最初は汚かったけど、きれいにすることができました。創立記念の日にきれいにできて良かったです。

(1年4組 後藤 恒成 さん)



2年生：地域の公園清掃



☆地元のためになることをする。ここにいさせてもらっている分、恩返しをする。こういう活動をするのが普通になれば、活気のある町になると思います。

(2年1組 秋保 拓斗 さん)

☆今日の奉仕活動では、きれいにすることだけでなく班の人と話したり、分担したりしながらすることができて楽しく奉仕活動することができました。クラス全員で公園をきれいにすることができたし、全員で楽しく協力することができたので良かったです。(2年1組 武田 咲来さん)

☆小学校の頃よく遊んでいたひぐらし公園で、清掃をすることができ、少し恩返しが出来たようなうれしい気持ちになりました。(2年5組 秋葉 純音 さん)

☆私達はひぐらし公園で奉仕活動を行いました。班で分かれて落ち葉拾いをしました。落ち葉がたくさん落ちていてとても大変だったけど、みんなが楽しく遊ぶところをきれいにした後、とても達成感を感じました。みんなが利用する所を掃除できて心が気持ちよくなりました。

(2年5組 渡部 叶望 さん)



3年生：地域の福祉施設での活動



☆僕は奉仕活動を通して学んだことがあります。それは、知らない誰かのために奉仕し、その人の日常を変えないことです。誰のためにどんな役に立つかはわからないけど、その誰かを思うことが一番大切だと感じました。

(3年1組 石澤 一真 さん)

☆ 奉仕活動をして人に喜ばれる活動をするのは気持ちのいいことだなと思いました。人にしたことはその人だけでなく、自分にも返ってくるのかなとも考えました。

(3年1組 佐藤 楓 さん)

☆ 今回の奉仕活動ではレクレーション係として、ご老人の方と会話したり、風船バレーなどをしたりしました。こういった奉仕活動で人を楽しませたりさせることが出来ると実感しました。これからもこういったボランティア活動にまた協力したいです。

(3年5組 菊池 優希さん)

☆ おじいちゃん、おばあちゃんとレクレーションや会話をして、体が思うように動かなくてもゲームや会話を通して楽しむというのは何歳になっても変わらないんだなと思いました。90才を越えている人から戦争体験などの話を聞いて、とても尊敬しました。この経験を生かして頑張りたいです。

(3年5組 片倉 磨那 さん)

